立憲民主党

千葉（ちば）めぐみ

東京都政策委員（武蔵野市担当）

38歳・三児の母

都議会議員補欠選挙・武蔵野市選挙区 公認決定

11/8告示　11/17投開票　へ向けて

元・武蔵野市役所職員

立憲民主党東京都連は、10月9日、持ち回り常任幹事会を開催し、11月8日告示・11月17日投開票の東京都議会議員補欠選挙・武蔵野市選挙区に向けて、千葉めぐみ立憲民主党東京都政策委員（武蔵野市担当）の公認を決定しました。

千葉めぐみさんは、元武蔵野市役所職員で38歳の新人です。公認決定にあたって、「7歳、5歳、2歳の子どもを持つ母親として子育て政策を拡充したい。支え合えるコミュニティをつくりたい。高齢者、障がい児・者、子ども、若者、誰もが取り残されない社会を東京から実現したい。戦争へと進むのではなく、平和にする政治、裏金問題で失墜した政治不信をなくし、まっとうな政治を東京から実現したい」と抱負を語りました。2面にインタビューを掲載しています。

＼私たちも応援しています！／

菅直人 元内閣総理大臣・前衆議院議員

「千葉めぐみさんは、子どもから高齢者、誰もが安心できる東京を実現してくれる人です。市民が主役の政治を進め、ともに支えあう社会を実現していく活動に期待しています」

松下玲子 前武蔵野市長

「千葉めぐみさんのいつも前向きで明るい性格は、東京の新しい活力になるでしょう。子育ての当事者として、武蔵野市で進めてきた『子ども子育て応援宣言のまち』を東京でも進めてくれるに違いありません」

●お問い合わせ
立憲民主党東京都第18区総支部　千葉めぐみ　まで
武蔵野市中町1-2-9 サンローゼ武蔵野302
TEL　070-9017-4805
FAX　0422-55-7768
E-mail　mee.ci@gmail.com
メール→

立憲民主党
立憲民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
三宅坂ビル7F
Tel.03-3595-9988
Fax.03-3595-9088

武蔵野市版

2024.10.28　号外
CDP The Constitutional Democratic Party of Japan
立憲民主
RIKKEN MINSHU

ともに支え合い
誰ひとり取り残さない東京へ

7, 5, 2歳の
三児の母

美大卒業後、アルバイトで働きながら舞台俳優をめざす。
生きづらさを感じている多くの人たちに出会い
暮らしを支えたいと武蔵野市役所職員に。
そして、社会を変えるのは政治と気づく。

千葉めぐみ東京都政策委員へインタビュー

Q:政治をめざしたきっかけは？

千葉 武蔵野美術大学進学をきっかけに仙台から上京し、卒業後はアルバイトをしながら舞台俳優をめざしていました。その時の食費は一日三食で1,000円以下。生きていくので精一杯でした。その頃、暮らしに生きづらさを感じているたくさんの人たちと出会い、暮らしを支える仕事をしたいと考え武蔵野市役所に入庁しました。市役所では3人の子どもを育てながら働きましたが、近くに親族がいない環境での共働きの子育ての大変さも体験しました。そして、生きづらさを変えるのは政治だと考えたからです。

Q:どんな社会にしたいですか？

千葉 地域のつながりが薄くなった東京で、孤独、貧困に悩む人が取り残されています。そのしわ寄せが子どもにきています。家庭の孤独化、働く世代の多忙化、収入が上がらないことによる精神的ストレス。未だに残る性別役割分担意識。これらは、社会の問題です。壁一枚隔てた隣で、子どもが虐待されているかもしれない。お年寄りが孤独に苦しんでいるかもしれない。若い人、働く人、働きたくても働けない人が悩んでいるかもしれない。自分のことも、隣の人のことも、みんなが大切される社会を東京からつくりたい。みなさんと一緒につくりましょう！

【千葉めぐみプロフィール】
1986年9月29日福島県生まれ。
父の転勤にともない福島県いわき市立平第一小学校、群馬県前橋市立岩神小学校、千葉県市原市立養老小学校、仙台市立古城小学校に通う。仙台市立八軒中学校、仙台向山高等学校卒業。武蔵野美術大卒業後、アルバイトで働きながら舞台俳優をめざす。2015年武蔵野市役所入庁。2023年退職。2024年、3人の子どもを育てながらバック、オーダーメイド衣服製造販売を行う。同年、一新塾に入塾。松下玲子事務所スタッフとしても働く。子育て食堂みんなの家(仮称)プロジェクトリーダー。
【趣味】演劇鑑賞、美術鑑賞、歌、洋裁、国内旅行。
【家族】夫、子ども(7歳、5歳、2歳)。

←日々、子育て真っ最中。
↑大学時代の作品
「ゾウのはな子」

千葉めぐみ website https://chiba-megumi.com